



## 岐阜県鋳工業指数(平成23年7月分)

生産指数 前月比 6.3%の低下

### 1 概況

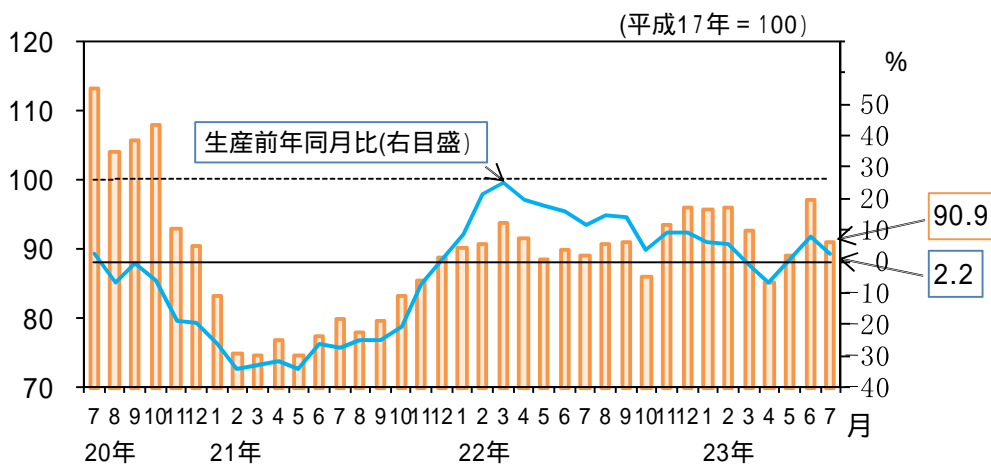
平成23年7月の県内鋳工業の動向を季節調整済指数でみると、情報通信機械工業、鉄鋼業等が上昇したものの、化学工業、一般機械工業等が低下したため、前月に比べ生産指数は6.3%減と3カ月ぶりに低下した。また、出荷指数は1.7%減と低下に転じ、在庫指数は0.6%増と3カ月連続で上昇した。

なお、原指数で前年同月比をみると、生産指数は2.2%増となり、3カ月連続で前年を上回った。

(平成17年=100)

区 分	季節調整済指数		原指数	
		前月比(%)		前年同月比(%)
生産	90.9	6.3	93.9	2.2
出荷	95.8	1.7	97.1	5.3
在庫	112.9	0.6	115.0	6.0

鋳工業指数(生産)推移



注: 指数値は季節調整済、前年同月比は原指数による

季節調整済指数・季節的、社会制度による1年を周期として繰り返される変動を取り除いて指数化したもの。  
原指数・調査によって得られた数値をそのまま指数化したもの。

## 2 主要業種の動向

主要業種別に季節調整済指数を前月と比べると、金属製品工業の生産は、アルミサッシ、超硬チップ等が減少したものの、ボルトナット、軽金属板製品（産業用品）等が増加したため、1.2%増と前月に引き続き上昇した。また、出荷は3.9%増、在庫は22.1%増と、ともに前月に引き続き上昇した。

機械工業の生産は、携帯電話、単相誘導電動機等が増加したものの、電子回路基板、旋盤等が減少したため、6.5%減と3カ月ぶりに低下した。また、出荷は2.0%減と低下に転じ、在庫は0.1%増と上昇に転じた。

窯業・土石製品工業の生産は、生コンクリート、セメント等が増加したものの、触媒担体・セラミックフィルタ、陶磁器製電気用品等が減少したため、5.1%減と3カ月連続で低下した。また、出荷は7.1%減と4カ月連続で低下し、在庫は0.8%増と上昇に転じた。

化学工業の生産は、触媒（自動車排気ガス浄化用）が増加したものの、医薬品、無水酢酸等が減少したため、27.1%減と3カ月ぶりに低下した。また、出荷は24.5%減と3カ月ぶりに低下し、在庫は1.8%減と低下に転じた。

プラスチック製品工業の生産は、プラスチック製シート、プラスチック製継手が増加したものの、プラスチック製フィルム、ホース（プラスチック製）等が減少したため、4.7%減と前月に引き続き低下した。また、出荷は3.1%減と前月に引き続き低下し、在庫は横ばいであった。

主要業種別動向

(季節調整済、平成17年=100)

区 分	生 産			出 荷			在 庫		
	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)
金属製品工業	86.4	1.2	4.7	84.4	3.9	6.9	107.0	22.1	24.1
機械工業	96.1	6.5	8.6	104.7	2.0	13.6	136.6	0.1	5.7
一般機械工業	89.9	12.1	22.6	115.5	4.2	12.3	-	-	-
電子部品・デバイス工業	68.3	20.5	23.9	70.0	20.2	23.8	-	-	-
輸送機械工業	110.6	5.0	6.8	102.5	5.5	5.4	-	-	-
窯業・土石製品工業	77.0	5.1	3.5	71.9	7.1	2.3	84.8	0.8	4.6
化学工業	111.3	27.1	5.8	107.4	24.5	6.6	99.0	1.8	5.7
プラスチック製品工業	96.8	4.7	1.8	105.2	3.1	1.9	94.3	0.0	14.1

前年同月比は原指数による

主要業種別鉱工業生産指数

(季節調整済、平成17年=100)

